

各位

2019年7月18日

株式会社サイバー・コミュニケーションズ

東京メトロがCCIのソーシャルリスニングツールを採用

多様化したお客様のインサイトの収集、分析をサポート

株式会社CARTA HOLDINGSのグループ会社である株式会社サイバー・コミュニケーションズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：新澤 明男、以下CCI）は、東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下東京メトロ）が、当社のSNS分析サービス『コミュニケーション エクスプローラー』を採用したことを発表します。



■導入の背景

東京メトロでは、マーケティング分析や多様化するお客様のニーズに対応するためにはどのようなデータが必要かを検討、率直な意見（インサイト）を収集しやすいソーシャルデータが有効的であると判断しました。そこでソーシャルデータを収集、分析ができるサービスを複数検討のところ、当社のコミュニケーションエクスプローラーが採用されることになりました。

■導入のポイント

- ・ Twitterの2007年の投稿まで遡り、全量データを容易に取得することができ、気軽に利用できる
- ・ 料金のコストパフォーマンスがよい
- ・ 直観的に操作しやすいUI

今後は収集したデータをもとに、お客様のインサイトをマーケティング分析し、ニーズに合わせた商品開発、情報配信などに利活用される予定です。

今後もCCIは、最適なソリューション・サービスの展開を通じて、企業と消費者の円滑なコミュニケーションを支援してまいります。

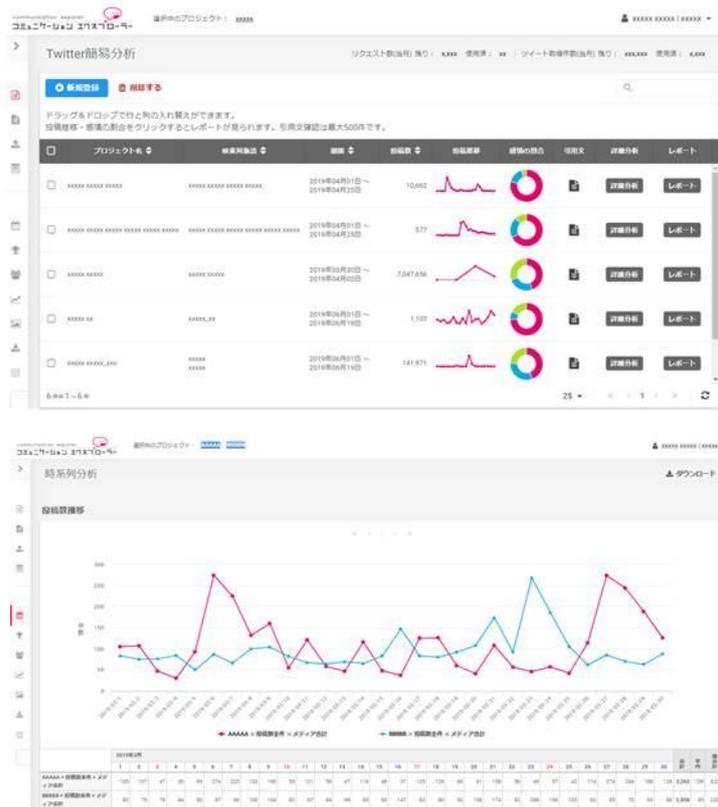
以上

■コミュニケーション エクスプローラーとは

機能、コストパフォーマンスに優れたソーシャルリスニングサービスです。分析対象メディアの中心であるTwitterデータを過去から全量データで集計、分析を行います。感性データの分析は「ポジティブ」・「ネガティブ」・「中立」の3種類の感性データに加え、最大48種類のデータを提供しているの、様々な部門の方にご利用いただけます。また、コストパフォーマンスにも優れたサービスとなっており、基本料金で何人でもログインできるだけでなく、ブログ・ニュース・レビューのデータも提供しております。

コミュニケーション エクスプローラーをご利用いただくことで自社商品(サービス)の認知施策・LTV施策や商品・サービス改善など様々なシーンでご活用いただけます。

【サービスの画面】





【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サイバー・コミュニケーションズ データ・ソリューションディビジョン 渡邊

E-mail: ce@cci.co.jp

URL: <https://cocomimi.jp/>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社サイバー・コミュニケーションズ マネジメントオフィス 梶原

E-mail: press@cci.co.jp